

第4回 ボランティア・ミシガン研修

2010年10月24日(日)～31日(日)

米国ミシガン州アナーバー市にあるミシガン大学老年医療センター附属ターナークリニックでボランティア研修を実施しました。研修では、ルース・キャンベル先生（ミシガン大学附属ターナークリニック、元ソーシャルワーク部長）とフォーク阿部まり子先生（同クリニック、臨床ソーシャルワーカー）を講師に迎え、講義をはじめ、現地ボランティアとの交流や施設見学そして体験学習を中心に、高齢者の「心のケア」について学びます。市民活動団体のリーダーや傾聴講座の講師等、高齢者の心を支えるボランティア活動に従事している14人の参加者が、全国各地から集まりました。



ミシガン大学キャンパス「ミシガン・リーグ」



ルース・キャンベル先生(左)と
フォーク阿部まり子先生(右)



キャンベル先生もオブザーバーとして参加



フォーク先生による施設案内



チャレンジ・プログラム

講義

- ボランティア活動の目的
- ピア・ボランティアの歴史と活動
- 認知症、うつ、悲嘆と喪失
- 傾聴と共感、ライフレビュー、ロールプレー
- 質疑応答とディスカッション、研修を振り返って

交流

- ピア・ボランティアとのディスカッション
- 地域の福祉サービス機関の紹介と
ボランティアとのディスカッション

見学

- ターナー・シニア・リソース・センター
- ターナー・クリニック
- ヒューロン・ウッズ
- アーバー・ホスピス

体験

- 現地ボランティアに同伴しての活動の見学や体験
- チャレンジ・プログラム



ミシガン大学での講義

講義 相手の想いに寄り添うためには

参加者は、互いに経験や情報、知識を共有しながら、相手の想いに寄り添うために自分に何が求められているのか、ボランティアとしての意識の持ち方を考えました。また、傾聴のロールプレーでは、相手の話をただひたすら聴くことで、相手のありのままを「受容」し、「共感」する姿勢を学びました。

交流 ピア・ボランティア*との交流

参加者は、交流で出会ったピア・ボランティアの「人が他の人を助けることは、義務であり当たり前のこと」という言葉や、活動に自信と誇りをもっている姿に刺激をうけたようです。参加者にとって、ボランティアに対する自身の姿勢を省みる貴重な機会となりました。

* ピア・ボランティアの「ピア」とは、英語“Peer”のことで、「仲間、同僚」の意味。ピア・ボランティアは、キャンベル先生が中心になってつくられた『訓練を受けた高齢者が、同じ年代の高齢者の自立支援を手伝うボランティア』のこと。1978年（昭和53年）からターナークリニック（下記参照）で始まった。



現地のピア・ボランティアと一緒に

見学 多種多様な施設を見学

外来クリニックをはじめ、アルツハイマー型認知症患者のための入所施設やホスピス等でボランティアが実際に活躍している様子を見学しました。ボランティアが、施設を運営する上で大きな役割を担っている点に参加者から関心が寄せられ、日本のボランティアのイメージとは随分違った印象に驚いていました。

* ミシガン大学イースト・メディカル・キャンパス内にある高齢者専用の外来クリニック。医師をはじめ、看護師やソーシャルワーカーなどの専門家が学際的アプローチにより患者を診察しています。



ターナー・クリニック*

体験

■ボランティア活動に同行

～シルバークラブ

(認知症専門アダルトディサービス) への訪問～

リハビリを兼ねた手袋作りの様子を見学しました。参加者は、アイデアに富んだ作業内容に興味を持ち、自分の団体でも応用しようと、作り方や利用者の反応等をよく観察していました。



リハビリを兼ねた手袋作り

～高齢者への配食サービス～

配食ボランティアとともに、12軒の高齢者宅へ食事を届けました。配食だけでなく、利用者の話し相手にもなることで、健康や安全を確認する役目を果たしているボランティアの姿に参加者は注目しました。



体で覚えるチームアプローチ

■チャレンジ・プログラム

様々なアクティビティーを通して、チームアプローチを学び、地域でボランティア活動を促進していく上での数多くのヒントを発見することができました。

まとめ 一週間を振り返って

研修最終日、キャンベル先生とフォーク先生を交えて、参加者はこれまでのプログラムを振り返り、それぞれの思いを語りました。

参加者からは、この研修で感じた感動やボランティア精神を日本に持ち帰り、それぞれの地域での活動に生かし充実させていこうという熱い思いが述べられました。さらに、全国各地に広がった参加者同士のネットワークを活かし、高齢者の心のケアの発展に向かって協力していくことが話し合われました。

ボランティア・ミシガン研修の様子を映像でご覧いただけます。当財団ホームページ内の「ボランティア・ミシガン研修」の記事にある「視聴」をクリックしてください。(You Tube のサイトが開きます)



キャンベル先生とフォーク先生を囲んで



ミシガン大学のキャンパス